

2018年度6事業合同成果報告会 プログラム

日時：2019年2月7日(木) 12:00~19:00
 場所：東京国際フォーラム (〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5-1)
 会場：ホールB5 (講演会場) ホワイエ (ポスターセッション)
 受付：ホールB 5階にて 11:30より開始 (予定)

【ホール B5】

※講演者、講演内容、タイムスケジュールは変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

12:00 - 12:10	開会挨拶 日本医療研究開発機構及び来賓挨拶		
12:10 - 13:30	【市民向けセッション】 座長：循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業PO 斎藤 能彦 (奈良県立医科大学)、腎疾患実用化研究事業PO 長浜 正彦 (聖路加国際病院)		
12:10 - 12:25	聖路加国際大学	水野 篤	循環器領域における緩和ケアの質の高い教育プログラム
12:26 - 12:41	慈恵大学	横尾 隆	霊長類を用いた再生腎臓による実践的前臨床研究
12:42 - 12:57	東京女子医科大学	江川 裕人	臓器移植における抗体関連拒絶反応の新規治療法の開発に関する研究
12:58 - 13:13	東京医科歯科大学	森尾 友宏	移植後日和見感染症に対する複数ウイルス特異的T細胞療法の臨床研究
13:14 - 13:29	奈良学園大学	柴田 政彦	怒りや恨み、不公平感などの情動に伴う慢性疼痛の実態に関する研究
13:30 - 13:45	休憩		
13:45 - 15:17	【講演 I】免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 (移植医療技術開発研究分野)、慢性の痛み解明研究事業、腎疾患実用化研究事業 座長：免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 (移植医療技術開発研究分野) PS 北村 愼一郎 (国立循環器病研究センター) PS 小寺 良尚 (愛知医科大学)、 腎疾患実用化研究事業PS 相川 厚 (東邦大学)、慢性の痛み解明研究事業PS 眞下 節 (市立豊中病院)		
13:45 - 13:52	国立循環器病研究センター 愛知医科大学	北村 愼一郎 小寺 良尚	免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 (移植医療技術開発研究分野) 事業概要
13:52 - 14:07	国立循環器病研究センター	福高 教偉	小児心臓移植後の移植後リンパ球増殖性疾患の診断及び治療法の開発に関する臨床的研究
14:07 - 14:22	名古屋大学	村田 誠	間葉系幹細胞を利用する新しいGVHD予防法の開発と次世代シークエンサーによる遺伝子情報に基づく新しいドナー選択法の開発に関する研究
14:22 - 14:27	医療法人新友会	相川 厚	腎疾患実用化研究事業 事業概要
14:27 - 14:42	新潟大学	斎藤 亮彦	メガリンを標的とした腎機能温存・再生療法の開発
14:42 - 14:57	川崎医科大学	柏原 直樹	ICTを活用したDiabetic Kidney Diseaseの成因分類と糖尿病腎症重症化抑制法の構築
14:57 - 15:02	市立豊中病院	眞下 節	慢性の痛み解明研究事業 事業概要
15:02 - 15:17	東京医科歯科大学	大川 淳	慢性疼痛および術後遺残性疼痛に対する血液脳関門通過型核酸医薬の開発
15:17 - 16:17	【Plenary session I】※英語講演により同時通訳対応 (100名様のみ) 座長：免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 (移植医療技術開発研究分野) PO 山口 照英 (金沢工業大学)、慢性の痛み解明研究事業PO 中江 文 (大阪大学)		
15:17 - 15:47	Informa	Ian Lloyd	Global R&D And Clinical Trends – What Changed In 2018, And What To Look Out For In 2019 世界の医薬品研究開発と臨床試験の動向-2018年に起きた変化と2019年の注目点
15:47 - 16:17	SPARK	Daria Mochly-Rosen	SPARKing translation of fundamental research to clinical impact 基礎研究から臨床へのトランスレーションを活性化させるSPARK
16:17 - 16:32	休憩		
16:32 - 17:37	【講演 II】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業 座長：循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業PS 春日 雅人 (朝日生命成人病研究所)		
16:32 - 16:37	国立国際医療研究センター	春日 雅人	循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業 事業概要
16:37 - 16:52	東京大学	門脇 孝	2型糖尿病患者における厳格な統合的介入が長期予後に及ぼす影響に関する研究 (J-DOIT3追跡研究)
16:52 - 17:07	国立循環器病研究センター	豊田 一則	脳卒中研究者新ネットワークを活用した脳・心血管疾患における抗血栓療法の実態と安全性の解明
17:07 - 17:22	東京医科歯科大学	磯部 光章	慢性心不全患者に対する多職種介入を伴う外来・在宅心臓リハビリテーションの臨床的効果と医療経済的効果を調べる研究
17:22 - 17:37	京都大学	陳 和夫	ながはまコホート資料に基づく睡眠呼吸障害 (睡眠時無呼吸)、客観的な睡眠時間と高血圧および糖尿病との関連
17:37 - 18:52	【Plenary session II】 座長：AMED戦略推進部難病研究課 泉田 欣彦、木村 円、安水 大介		
17:37 - 17:52	AMED 戦略推進部難病研究課	泉田 欣彦	Data-driven science~情報から始まる未来の医学~
17:52 - 18:22	国立成育医療研究センター	松原 洋一	Beyond “IRUD beyond”: from rare to common
18:22 - 18:52	東京大学	小室 一成	循環器病医療の適正化に資するための、全国大規模データベースによるエビデンスの創出
18:52 - 19:00	閉会挨拶		

【ホワイエ】

13:45 - 14:45	【ポスターセッション I】循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業		
13:45 - 14:15	ポスター番号奇数番のセッション		
14:15 - 14:45	ポスター番号偶数番のセッション		
16:32 - 17:32	【ポスターセッション II】腎疾患実用化研究事業・免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 (移植医療技術開発研究分野)・慢性の痛み解明研究事業		
16:32 - 16:52	腎疾患実用化研究事業		
16:52 - 17:12	免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 (移植医療技術開発研究分野)		
17:12 - 17:32	慢性の痛み解明研究事業		

ポスター番号一覧表

循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業

発表時間：ポスター番号奇数番のセッション 13:45~14:15 / ポスター番号偶数番のセッション 14:15~14:45

ポスター番号	研究開発代表者名	機関名	タイトル
01	前原 健寿	東京医科歯科大学	脳卒中急性期における口腔機能管理法の開発に関する研究
02	豊田 一則	国立循環器病研究センター	脳卒中研究者新ネットワークを活用した脳・心血管疾患における抗血栓療法の実態と安全性の解明
03	下川 宏明	東北大学	心房細動症例における抗血栓療法の問題点の解明とその対処法の開発に関する研究
04	猪原 匡史	国立循環器病研究センター	脳卒中後てんかんの急性期診断・予防・治療指針の策定
05	磯部 光章	東京医科歯科大学	慢性心不全患者に対する多職種介入を伴う外来・在宅心臓リハビリテーションの臨床的効果と医療経済的効果を調べる研究
06	門脇 孝	東京大学	2型糖尿病患者における厳格な統合的介入が長期予後に及ぼす影響に関する研究 (J-DOIT3追跡研究)
07	建部 俊介	東北大学	成人先天性心疾患患者の生活の質 (Quality of Life; QoL) 低下に影響するリスク因子の検討 ~横断的多施設共同アンケート調査~
08	安田 聡	国立循環器病研究センター	成人先天性心疾患の長期予後の視点に基づいた介入のあり方に関する研究
09	浅尾 高行	群馬大学	超音波ガイド下穿刺のチーム医療への展開とトレーニングプログラムの開発
010	水野 篤	聖路加国際大学	循環器領域における緩和ケアの質の高い教育プログラム
11	稲垣 暢也	京都大学	ヒトサンプルおよび食品成分のメタボロームデータの統合的解析によるマクロ栄養素摂取量に関するバイオマーカーの開発
12	筒井 裕之	九州大学	心不全の発症・重症化の高精度予測とそれに基づく最適な治療戦略の開発
13	坂田 泰彦	東北大学	オミックス解析に基づく心不全発症・重症化予測マーカーの開発と心不全発症・重症化機序の解明
14	奥村 謙	弘前大学	心房細動の発症予測・予後予測とそれに基づく最適な治療戦略の開発を目的とした大規模コホート・レジストリー共同研究
15	下川 宏明	東北大学	住民健診・職域健診で使用可能な心房細動発症リスクスコアの開発と心房細動の再発・重症化予防戦略の確立
16	杉村 宏一郎	東北大学	乳がん治療における心臓合併症の画像診断を用いた新たなリスク因子探索と心機能評価法標準化に関する研究-Cardio-oncologyの実践-
17	野口 暉夫	国立循環器病研究センター	心血管イベントの一次予防戦略に用いるMRIによる非侵襲的冠動脈ハイリスクプラーク診断法の予測精度の検証
18	荻野 均	東京医科大学	急性大動脈解離のEvidence Practice Gapの可視化を行うための指標の作成と測定に関する研究
19	安齊 俊久	北海道大学	経カテーテル大動脈弁置換術の有効性・最適化・費用対効果を明らかにする研究
20	飯原 弘二	九州大学	脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究
21	小川 久雄	国立循環器病研究センター	全国的レジストリーによる脳卒中および循環器疾患の実態把握の確立と両疾患合併に関する包括的診療実態解明に関する研究
22	野崎 和彦	滋賀医科大学	脳卒中を含む循環器疾患の地域悉皆登録に基づいた診療の質均てん化及び向上を目指す研究
23	豊田 一則	国立循環器病研究センター	発症時刻不明の急性期脳梗塞に対する適正な血栓溶解療法への推進を目指す研究
24	横手 幸太郎	千葉大学	肥満症に対する効果的な治療戦略と健康障害の改善に資する減量数値目標を見出すための介入研究
25	丸茂 丈史	東京大学	エビゲノム情報を用いた糖尿病性腎症に対する新規診断・治療法の開発
26	森下 義幸	自治医科大学	糖尿病性腎症を調節するマイクロRNAの解析・バイオマーカー・新規遺伝子治療法開発-
27	柏原 直樹	川崎医科大学	ICTを活用したDiabetic Kidney Diseaseの成因子分類と糖尿病腎症重症化抑制法の構築
28	陳 和夫	京都大学	ながはまコホート資料に基づく睡眠呼吸障害(睡眠時無呼吸)、客観的な睡眠時間と高血圧および糖尿病との関連
29	小室 一成	東京大学	循環器病医療の適正化に資するための、全国大規模データベースによるエビデンスの創出
30	齊藤 聡	国立循環器病研究センター	アドレノメデュリンの脳梗塞への臨床応用
31	丸島 愛樹	筑波大学	脳梗塞急性期再開通療法における環境応答性ナノ粒子化活性酸素消去剤 (RNP) による脳保護療法の開発
32	七田 崇	東京都医学総合研究所	脳梗塞後の慢性的な炎症を予防する薬剤の開発
33	清野 裕	関西電力株式会社	後期高齢者のADL維持・改善に着目した栄養療法の開発
34	武林 亨	慶應義塾大学	DNAメチル化・トランスクリプトーム・血漿メタボロームの3層オミックス解析を用いた電気加熱式たばこの喫煙・受動喫煙の健康影響に関する疫学研究
35	大森 久光	熊本大学	電気加熱式たばこ喫煙者および受動喫煙者の健康影響の評価法の開発研究
36	細田 公則	国立循環器病研究センター	持続血糖モニタリング (FGM/CGM) の血糖管理における精度・有用性の検証及び健康寿命促進のための血糖変動指標の探索
37	綿田 裕孝	順天堂大学	血糖変動と心血管イベント発症の関連性を検討する前向き観察研究
38	安田 聡	国立循環器病研究センター	循環器疾患領域における多剤併用 (polypharmacy) の実態とその問題把握に関する研究
39	秋下 雅弘	東京大学	循環器疾患患者におけるポリファーマシーの実態と要因の把握に関する研究
40	桑原 宏一郎	信州大学	高齢心不全患者の多剤併用および薬剤性有害事象に関する診療実態調査
41	古賀 政利	国立循環器病研究センター	急性期虚血性脳血管障害の非侵襲的画像診断指針の提案
42	伊藤 裕	慶應義塾大学	サルコペニア制圧による健康社会の実現
43	山田 祐一郎	秋田大学	インクレチンシグナルを調節するサルコペニア治療薬の開発
44	勝川 史憲	慶應義塾大学	高齢者の虚弱化の予防・先送りに資する総エネルギー消費量の評価法に関する研究
45	ピアソン ジェームズ	国立循環器病研究センター	糖尿病に起因する心筋拡張障害発症機序および運動による予防効果の解明
46	南野 徹	新潟大学	視老化関連分子を標的とした糖尿病大血管合併症治療法の開発
47	吉野 秀朗	杏林大学	急性大動脈解離発症前造影CT画像の解析

ポスター番号一覧表

腎疾患実用化研究事業

発表時間：16：32～16：52

ポスター番号	研究開発代表者名	機関名	タイトル
70	横尾 隆	慈恵大学	霊長類を用いた再生腎臓による実践的前臨床研究
71	斎藤 亮彦	新潟大学	メガリンを標的とした腎機能温存・再生療法の開発
72	北風 政史	国立循環器病研究センター	尿毒症毒素の一つであるインドキシル硫酸が心機能に与える影響に関する検討
73	鈴木 祐介	順天堂大学	国際展開をふまえた新規バイオマーカーを用いたスコア法によるIgA腎症早期発見・早期診断を介した透析移行ゼロ化に向けた試み
74	山縣 邦弘	筑波大学	診療連携・国際連携をも視野にいた、生活習慣病、CKDの診療の質向上に直結する多施設長期コホート研究
75	西 慎一	神戸大学	マージナルドナー腎移植の安全性に関する新規エビデンス創出研究

免疫アレルギー疾患等実用化研究事業（移植医療技術開発研究分野）

発表時間：16：52～17：12

ポスター番号	研究開発代表者名	機関名	タイトル
48	岡本 真一郎	慶應義塾大学	本邦における同種造血幹細胞移植の最適化を目指した移植医療体制の確立と国際的視点からのHarmonizationに関する研究
49	森尾 友宏	東京医科歯科大学	移植後日和見感染症に対する複数ウイルス特異的T細胞療法の臨床研究
50	黒木 保	国立病院機構長崎医療センター	安全かつ有効な臍島細胞/間葉系幹細胞複合シートの皮下パッチ技術の開発
51	福嶋 教偉	国立循環器病研究センター	小児心臓移植後の移植後リンパ球増殖性疾患の診断及び治療法の開発に関する臨床的研究
52	上本 伸二	京都大学	手術の安全性向上における3次元肝臓模型の有効性に関する検討
53	後藤 満一	大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター	医療の質の向上及び効率化に向けた、肝移植手術におけるリスクモデルの作成とエビデンスの創設
54	高橋 聡	東京大学	臍帯血移植をより安全な治療法に進化させるための臨床試験—前処置法の改良と複数臍帯血ユニットを用いた造血補助剤の開発—
55	垣花 和彦	東京都立駒込病院	同種造血幹細胞移植患者における、ステロイド抵抗性/依存性腸管急性移植片対宿主病(GVHD)に対する便微生物移植 (fecal microbiota transplantation) の有効性を検討する第II相多施設共同研究
56	村田 誠	名古屋大学	間葉系幹細胞を利用する新しいGVHD予防法の開発と次世代シーケンサーによる遺伝子情報に基づく新しいドナー選択法の開発に関する研究
57	熱田 由子	日本造血細胞移植データセンター	造血細胞移植登録一元管理レジストリデータの移植成績向上に資する臨床研究への活用に関する研究
58	江川 裕人	東京女子医科大学	臓器移植における抗体関連拒絶反応の新規治療法の開発に関する研究
59	豊嶋 崇徳	北海道大学	非血縁者間末梢血幹細胞移植における新規慢性GVHD予防法と持続性G-CSFによる幹細胞動員の開発研究
60	伊達 洋至	京都大学	肺移植における体外肺灌流保存 (EVLV) を用いたマージナルドナー肺の治療

慢性の痛み解明研究事業

発表時間：17：12～17：32

ポスター番号	研究開発代表者名	機関名	タイトル
61	池田 和隆	東京都医学総合研究所	口腔顔面領域神経障害性疼痛の遺伝子要因研究
62	岩田 幸一	日本大学	三叉神経障害性疼痛に対する新たな予防および治療システムの構築
63	大川 淳	東京医科歯科大学	慢性疼痛および術後遺残性疼痛に対する血液脳関門通過型核酸医薬の開発
64	成田 年	星薬科大学	遷延性術後疼痛の発現機序解明を目指した中枢エビジェネティクス解析
65	細井 昌子	九州大学	線維筋痛症と中枢性感作に関するトランスレーショナルリサーチ：精神神経免疫学的側面からの病態解明と評価法開発
66	細見 晃一	大阪大学	神経画像検査法を用いた中枢性脳卒中後疼痛の客観的指標の探索と革新的非侵襲脳刺激療法の開発
67	貴島 晴彦	大阪大学	脊髄損傷後疼痛の発症にかかわる中枢神経系の機能的・構造的変化の探索
68	山内 正憲	東北大学	選択的神経ブロックによる個別化リハビリテーションと治療効果の定量化を重視した凍結肩の集学的診療ガイドラインの開発
69	柴田 政彦	奈良学園大学	怒りや恨み、不公平感などの情動に伴う慢性疼痛の実態に関する研究